

# きずな 2015

## 道内視察報告！号

会員のみなさま、いよいよ2学期も大詰めですね。慌ただしい日々が続いていると思いますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、最近の汗ばむような温かい気温は、一カ月の長期予報によると、日本海側とオホーツク側で明暗が分かれているようで、日本海側は晴れの日が多く、降雨・雪も少なめようです。オホーツク側は例年通りの見通しとのことです。(しかし、上川ってどっちを参考にすれば??)

そんなわけで、最近のさむ暖かいこの頃のおやつ、(スイーツなどというこじやれた言葉とは無縁なので)は「たい焼き」がマストですね。

在住の旭川では「だるま屋」のバナナ焼きやたい焼きは有名ですが、他にも猛者達がごろごろ在ります。

その一つが3条15丁目銀座通り内にあります「富士屋」です。こちらはあんこがどっさり入って大満足の逸品です。餡(あん)も甘すぎず、薄すぎず、いくらでも食べられる感じです。

この店の餡は「福居製餡所」謹製、小豆は地元特産「しゅまり」を使用しています。

小豆と言えば十勝産ですが、そこに引けをとらない上川が誇れる品種のようです。以前はプロジェクトXばりの文面だった気がするのですが、興味ある方は・・・

[http://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/086\\_fukui.htm](http://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/086_fukui.htm)

(上川総合振興局 産業振興部 商工労働観光課h p)

※12/20の道新にも記事が掲載されておりました

上川管内公立小中学校事務職員協議会

発行者 広報担当者 我妻 誠<比布中>

eメール: [the.haguki@gmail.com](mailto:the.haguki@gmail.com)(ザ・ハグキ)

FAX: 0166 (85) 2145

第5号 2015, 12, 22



いつもより前置きが長くなってしまいましたが、そのような訳で、今号は十勝へ視察に行かれたお話しです！(かなり強引なつなぎでしたか・・・)

十勝と言えば酪農の本場！北海道の農産品イコール十勝産！のイメージも根強く、農業では上川地方の強力なライバルです。

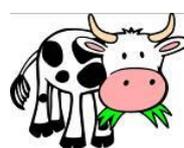
北海道の学校事務においても、全道における十勝の存在感は大きく、どのような活動が行われているのか、気になるところです。

今回、十勝への道内視察には上事協会長の藤崎さんをはじめ、副会長の石田さん、天野さん、事務局長の吉岡さん、研修部長・紙谷さんと、そうそうたるメンバーで赴きました。

十勝管内小中学校事務職員研究大会の様子を天野副会長が、キレ味抜群でレポートいたします！！



最近著作権がうるさすぎて、イメージ画像を使うのもためられます(失言)・・・ ※ 撮影は紙谷さん



## 上事協道内視察「第52回十勝管内小中学校事務職員研究大会」に参加して

鷹栖町立北野小学校 天野 修

第52回十勝管内小中学校事務職員研究大会（11月12日～13日）日程

### 1日目（午後開催）

(1)実務研修（十勝教育局職員、文書等による回答説明）

- ア 事前集約した質問事項の回答
- イ 各種事務処理についての説明

(2)全体会

職務検討委員会答申「学校事務職員の職務の認知や定着化を求めた『学校づくり』における協力協働の在り方や役割について」（前職務検討委員長 枝村克昭 氏）

### 2日目（全日開催）

(3)研究協議

- ア テーマ「創造性ゆたかな、学校事務を考える」
- イ 分科会

第1分科会【テーマ：新たな学校事務の創造と展開】

第2分科会【テーマ：目指すべき学校事務職員像を考える】

第3分科会【テーマ：学校づくりと学校事務】



上事協道内視察の十勝管内事務研に研修内容だけではなく、運営面を含め、上川との違いを意識しながら参加させていただきました。

まず、研修をすすめる上での上川との違いとしては、以下のようなものがありました。

(1)十勝の管内事務研は年1回の開催で、協議会としての全体への研修に関わる提起はありません。

内容は1年間すすめてきた6ブロック（十勝5、帯広市1）の研修のまとめをレポート発表する大会と位置づけられているようです。

(2)ブロックのレポート発表は2ブロック毎に各分科会に割り振られて行われるため、内容を大会要項の誌面上で確認することはできますが、全てのブロックのレポート発表を聞くことはできませんでした。

(3)ブロックに研修の自主性が委ねられていますが、全くのゼロから研修をすすめるため、研修テーマを設定するところから研修のまとめまで大変な労苦を感じました。またほとんどのブロックが3年程度で年次的に研修をすすめていました。

(4)管内統一の研修テーマが無いので、自由なテーマ設定が可能ですが、日常のとりくみを持ち寄り、積み重ねていく研修ではないテーマを設定しているブロックもあり、ブロック間の研修内容の差を少し感じました。

次に研修の内容ですが、私が参加した第2分科会では「領域実践を通じて学校事務職員像を考える～つながりを活かした学校づくり・さらけだそう自分を！！」という題名のレポートが発表されました。



内容としては「配当予算の提案・備品購入計画の提案・予算要望の提案・年度末反省の提案」の4点について、それぞれ学校でどのように行っているかを2つのグループに分け、学校での職員会議などの提案文書を持ち寄って論議を重ねたというものでした。

予算を中心に学校財政に関わる内容だったので、他管内から参加した私でも自分の日常業務に照らし合わせることができ、スムーズに分科会に参加できることができました。また、それぞれの提案文書も回覧され、非常に興味深く見させていただきました。

引き続き行われた討議の中では、十勝管内に代々伝わる自由な気風と創造性の中、若年層もベテランも垣根なしに活発な意見交流が行われました。

それぞれの発言から様々な問題や課題を伺い知ることができましたが、上川ならば学校間連携や日常的な事務職員同士の横のつながりで、もう少し早い時期に解決できるような問題でも、他の管内では簡単に解決できる環境ではないことを強く感じました。上川的环境が決して当たり前ではないことをあらためて感じられた貴重な機会にもなりました。

研修内容も含め、大会の運営方法や日程の割振りなど学ぶ部分が多く、大変収穫のある研修視察となりました。他支部からの参加を快く受け入れていただいた十勝協議会の事務局及び会員みなさんに深く感謝します。



今後もこれまでの上川の研修の積み重ねや、横のつながりを大切にしながらも、「井の中蛙」にならないように、積極的に色々な管内の研究大会に参加するべきだと考えます。

また、今年度は道内視察を希望する会員がいなかった関係で理事会での視察研修となりましたが、次年度以降は会員の積極的な参加に強く期待します。

← もと全道協議会役員の方の固いきずなで結ばれた3名  
(左から)藤崎会長・千葉さん・枝村さん



各分科会の様子

# 道内視察番外編

天野さんよりおまけの原稿が寄せられました！

※おまけ：視察研修のもうひとつの醍醐味，十勝地方のグルメも満喫してきました！

藤崎会長 ～ 帯広「インデアン」の激辛カレーに汗だくで悶絶



石田副会長 ～ 帯広「魚干」の特大力キフライで口内やけど

吉岡事務局長 ～ 新得「せきぐち」で大もり，続けて駅の立食そば完食



紙谷理事 ～ 帯広「六花亭」にてスイーツ爆買デザートは別腹

天野 ～ 帯広「とりせい」中央店で2次会なのに唐揚げを注文



**みなさん、お疲れ様でした！**

# 第124回管内研！

第124回 上川管内公立小中学校事務研究大会（旭川大会）

2016年2月25日（木）・26日（金）の両日開催されます！

場所はいつもの上川教育研修センターです！

今年一年のまとめの研修会。是非みなさん、ご参加お願いいたします！

詳細は追ってお知らせされます。



管内研の開催に併せ、2月25日（木）に懇親会も行われます。今年一年の「お疲れ様」をみなさんで分かち合い、また次へつなげていきましょう！！

案内は別に後日お知らせいたしますが、現在の状況をご案内致します。

日時：2月25日（木） 18：30～

会場：「みたり」（居酒屋）旭川市2条通7丁目 会費は3,500円 2時間飲み放題 生ビールあり 料理7品